

「健康経営優良法人2018～ホワイト500～」に認定

株式会社SCREENホールディングスはこのほど、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度において、優良な健康経営を実践している企業として「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定されました。

当社は、グループの全役員・従業員が心掛けるべき行動規範を定めた「SCREENグループCSR憲章」の中で、「人権の尊重と働きやすい職場環境」の推進を掲げており、従業員が安心して働くことができる安全で健康的な職場環境の整備を約束しています。また、「環境保全」「健康管理」「労働安全」に「事業継続（BCM）」を加えた「SCREENグループ環境・安全・健康活動方針」を策定し、職場の安全衛生や労働災害の防止に関する法令の順守、従業員の安全確保、疾病の予防に努めています。

このたびの「健康経営優良法人～ホワイト500～」への認定は、こうした当社グループの活動が評価されたものと考えています。今後も、従業員の健康増進を重要な経営課題と位置付け、健康経営への取り組みを継続し発展させていきます。

■健康経営優良法人認定制度

経済産業省が「日本再興戦略2016」に基づき日本健康会議と共に設計した、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みを基に、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度。従業員の健康管理を経営的な視点で考え、健康保険組合などの保険者と連携して戦略的に健康経営に取り組んでいる法人を「健康経営優良法人」として認定し、社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としている。

([経済産業省ホームページ](#))



2018
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500